

米寿記念演奏会

館野泉ピアノ・リサイタル

Program

シサスク:組曲「エイヴェレの星たち」より 第2曲 ♪

Urmas Sisask: Eivere Stars Op.142 - 2

モーツアルト(編曲/光永浩一郎):女ほど素敵なものはない

W.A.Mozart (arr:Koichiro Mitsunaga):

Ein Weib ist das herrlichste Ding auf der Welt K613

マグヌッソン:ピアノ・ソナタ ♪

Thordur Magnusson: Piano Sonata

平野一郎:

鬼の学校 左手のピアノと弦楽の為の教育的五重奏 ♪

基礎科目、教養科目、実践科目、生存科目、

運動、給食、転寝、掃除、放課後の鬼生訓 etc

Ichiro HIRANO: WONI NO GAKKÔ [GOBLIN SCHOOL]

Educational Quintet for Lefthand Piano & Strings

♪「館野泉に捧げる」「館野泉左手の文庫助成作品」

Dedicated to Izumi TATENO

共演 *

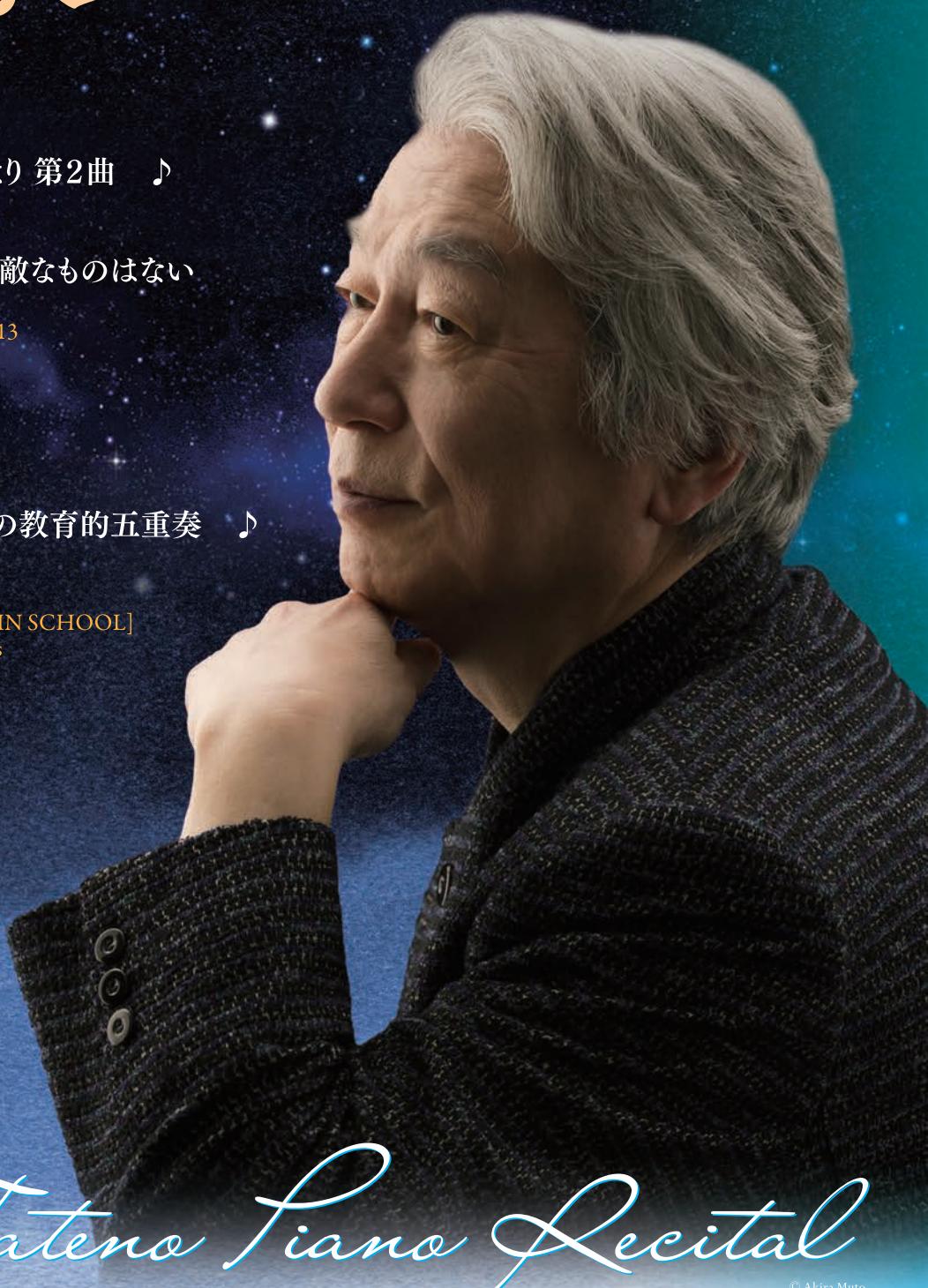
ヴァイオリン:ヤンネ館野 (Janne Tateno, Vn)

ヴィオラ:安達真理 (Mari Adachi, Vla)

チェロ:矢口里菜子 (Rinako Yaguchi, Vc)

コントラバス:長谷川順子 (Junko Hasegawa, Cb)

* 酒呑童子先生の教えを受ける鬼の生徒たち



Izumi Tateno Piano Recital

© Akira Muto

2023. 4.30 日 13:30開演
(13:00開場)

札幌コンサートホールKitara 小ホール

自由席(税込) ¥5,000 ※未就学児童のご入場はご遠慮ください。

ご予約・お問合せ

オフィス・ワン 011-612-8696

[予約受付10:30~17:00土・日・祝日休]

オフィス・ワン

検索

チケット取扱い

- Kitaraチケットセンター kitara-sapporo.or.jp 011-520-1234
- チケットぴあ t.pia.jp (Pコード/233-404)
- ローソンチケット l-tike.com (Lコード/11480)
- イープラス eplus.jp
- 道新プレイガイド doshin-playguide.jp 0570-00-3871
- 市民交流プラザチケットセンター(市民交流プラザ2階)

【主催】オフィス・ワン

【後援】北海道フィンランド協会、館野泉ファンクラブ北海道

エストニアの作曲家ウルマス・シサスクが12月17日に62歳で帰らぬ人となった。幼い頃から星の世界に興味を持ち、言葉を話すより前に天体望遠鏡を操作し宇宙と会話をしてきたという。組曲「エイヴェレの星たち」第2曲の無限の彼方まで響きゆく音で彼を偲びたい。

モーツアルトの曲はあまり弾いたことがないが、安川加壽子先生を偲んで門下生がモーツアルト・プログラムを組んだ時に「女ほど素敵なものはない」を弾かせて頂いた。30年ほど前のことだろうか。モーツアルトの没年に書かれた作品で、演奏されることはあまり無いらしい。光永浩一郎に左手用に編曲してもらった。脳溢血で倒れ左手のピアニストになってからモーツアルトを弾くのは今回が初めてである。バッハ(ブームス編)のシャコンヌはステージで演奏した初めてのバッハであるが、この20年間に700回ほど演奏した。それでも飽きることなどないどころか、一回一回が常に新しい。モーツアルトもそうなってくれるだろうか。それとも厳しく撥ねつけられるだろうか。「女ほど怖いものはない」。87歳の挑戦である。

マグヌッソンにはピアノ・ソナタがふたつある。どちらも左手の作品であり、最初のソナタは15年ほど前の作品であろうか。30分近くかかり、ラヴェルの左手のための協奏曲のカデンツを想起させるような長大なパッセージもある。東京、大阪、札幌、福岡他で10回ほど演奏したが、そこでひと休みをした。奇怪な姿をしてるけど、不思議と美しい部分もたくさんある。あまりに難曲だから20年ぐらい休ませておいて、それからまた弾こうと思った。2番目のソナタは昨年の初頭に完成した。どちらのソナタにも1番2番といった番号はついていない。新しいソナタは前作と違い恐ろしく無愛想である。アイスランドの風景のように樹もないし緑もない。馴れ馴れしい和声の流れを拒否したような響きの中に、でも不思議な泉が地から噴出してくれる。これもまさにアイスランドの風景。間欠泉である。マグヌッソンはよく喰べオッカでもグラッパでも焼酎でもなんでも飲み毎日20キロは走っている。彼の一番の趣味はサヴォテンの観賞。可愛いらしくて面白くて興味が尽きないらしい。今度のソナタもなんだかサヴォテンのように見えてくる。

「鬼の学校」は昨年東京、南相馬、名古屋で開校したが破竹の勢いは止まらず今年は札幌、福岡、大阪にも分校が出来、秋には京都、豊田、小海、そして最後にまた東京オペラシティに新校舎が出来る。校長の酒呑童子と4匹の小鬼達は昼も寝ず夜も寝ず昼夜兼行で鬼が鬼らしく純粋な生を全うするためには何が必要かを学習している。鬼は近年人間と仲良くなりすぎて原初の力を失いつつあるのではないか。シューベルトの名作「鱒」と同じ編成で繰り広げられる鬼達の活躍に刮目してほしい！

館野 泉

出演者プロフィール

■館野 泉 Izumi Tateno: Piano

クラシック界のレジェンド。2023年、数え年で88歳(米寿)を迎える。領域に捉われず、分野にこだわらず、常に新鮮な視点で演奏芸術の可能性を広げ不動の地位を築く。2002年に脳溢血で倒れ右半身不随となるも、しなやかにその運命を受けとめ、「左手のピアニスト」として活動を再開。「館野泉の左手のために」、10ヶ国の作曲家により100をこえる作品が献呈される。公式HP <https://www.izumi-tateno.com/>

■ヤンネ館野 Janne Tateno: Violin

フィンランド・ヘルシンキ生まれ。シルッカ・クーラ、オルガ・バルホメンコ、森悠子の各氏に師事。11年、22年東京文化会館にてリサイタルを行う。ソリストとして15年ヘルシンキにてW.ケンプのヴァイオリンコンチェルトを演奏、またモーツアルトコンチェルト、シベリウスコンチェルトを山形交響楽団と共に演奏。現在ヘルシンキを拠点とするラ・テンペスタ室内管弦楽団のコンサートマスター、音楽監督を務める他、山形交響楽団第2ヴァイオリン首席奏者、森悠子主宰長岡京室内アンサンブルのメンバーとしても活動する他、バロックヴァイオリン演奏、アルゼンチンタンゴ演奏、コンサートのプロデュースをするなど幅広い活動を展開。公式HP jannetateno.com

「どんな『鬼の学校』に行かされるのか?期待と不安を感じている生徒のような気分です。これまで平野作品には何度か挑戦しています。父や共演者の皆さんと共に新しい音楽を誕生させることは大きな喜びです。」



■矢口里菜子 Rinako Yaguchi: Cello

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校、同大学を経て、ドレスデン音楽大学にて研鑽を積む。第10回ビバホールチェロコンクール第1位。第31回霧島国際音楽祭賞。ソリストとしてザクセン州立警察オーケストラなどと共に演奏。現在山形交響楽団首席チェロ奏者。異なる楽団のトッププレイヤーから成る弦楽四重奏団「The 4 Players Tokyo」として、BSテレビ東京「エンター・ザ・ミュージック」に定期的に出演している。



「館野先生とは、山形で初共演させていただきました。ピアノの音を超えた、壮大な宇宙を見たような感覚は忘れられません。再び共演させていただけることが心から嬉しい、待ち遠しいです。今回の平野一郎氏の『鬼の学校』では、館野先生の作り出される世界で、若き「鬼」の一匹としてどう生きることになるか、楽しみです。」

■安達真理 Mari Adachi: Viola

日本フィルハーモニー交響楽団ヴィオラ客演首席奏者。精力的にヴィオラ・リサイタルを開催するなど、ソリスト、室内楽奏者としても幅広く活動している。録音作品では『Winterreise』『J.S.バッハ 組曲 & パルティータ』『MY DEAR』をリリースしている。これまでに、インスブルック交響楽団にて副首席奏者を務め、パーヴォ・ヤルヴィ氏率いるエストニア・フェスティバル管弦楽団にも参加している。

「お会いする度に、先生のお優しさ、ユーモア、可愛らしさに触れて、幸せな気持ちにさせていただけております。そして、先生から生み出されるパワフルな音楽にいつも圧倒されます。これからも一緒にさせていただけるのを楽しみにしております！」



■長谷川順子 Junko Hasegawa: Contrabass

相愛大学卒業。同研究科修了。アメリカルーズベルト大学シカゴ芸術学院に留学。フィンランドの室内管弦楽団ラ・テンペスタのメンバーとして、2005,2007年オウルンサロ音楽祭、2005年日本ツアーに参加。長岡京室内アンサンブル、関西室内楽協会大阪チェンバーオーケストラ、いずみシンフォニエッタ大阪、神戸市室内管弦楽団、他、オーケストラリベラクラシカ、バッハ・コレギュム・ジャパンに参加。また、古楽から現代音楽、タンゴなど様々な活動を広げている。



「館野泉さんのピアノの響きは、聴くもの全てをその振動で包み込み、心の中の世界を広げてくれます。」

館野泉米寿記念演奏会 2023

4/30(日) 札幌 札幌コンサートホール(小)

5/28(日) 福岡 FFGホール

6/12(月) 大阪 あいおいニッセイ同和損保 ザ・フェニックスホール ほか

次のとおりあらかじめご承知の上、チケットをお求めください。

やむを得ない事情により、曲目等が変更になる場合がございます。公演中止を除き、お買い求めいただきましたチケットのキャンセル・変更等はできません。ご入場には一人1枚チケットが必要です。また、未就学児の入場はご遠慮ください。場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は、固くお断りいたします。ネットオークションなどによるチケットの転売は、トラブルの原因になりますのでお断りいたします。